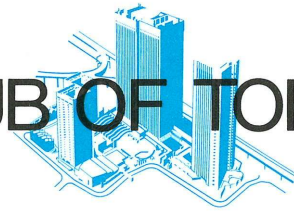




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーR.I.会長

●本日の例会

6月23日/第421回例会
(18:00~20:00)

■夜間例会/レディス・デー

卓話「政治雑感」

参議院議員 森山 真弓 氏

●先週報告

6月16日/第420回例会

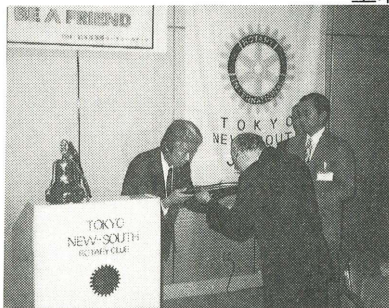
■職業奉仕委員会報告

職業を通じて地域社会へ貢献された方として、重要無形文化財「木工芸」保持者・中臺瑞真氏を表彰しました。

本日クラブ例会に中臺瑞真氏をお招きいたし表彰式を行ない、表彰状と記念品を会長から中臺氏へ贈呈いたしました。

中臺瑞真氏ご略歴

大正元年8月8日千葉県生まれ、14才で上京して指物師・竹内不山氏に入門し茶器関係等の指物技術を修業 昭和8年木工芸家として独立以後製作活動が続ける
昭和37年第9回日本伝統工芸展において受賞、以後毎年入選。その後、日本工芸会正会員として日本伝統工芸展鑑審査委員、日本工芸会理事および木工部会長就任
昭和59年4月重要無形文化財「木工芸」保持者に認定される。港区西新橋在住



■慶事披露 ●お誕生日祝/沖 宏之君・川鍋二郎君(6月21日)、平井逸夫君(6月24日) 高橋良士君(6月30日)

■出席報告 ●会員70名・出席48名・欠席22名(出席規定免除者4名)

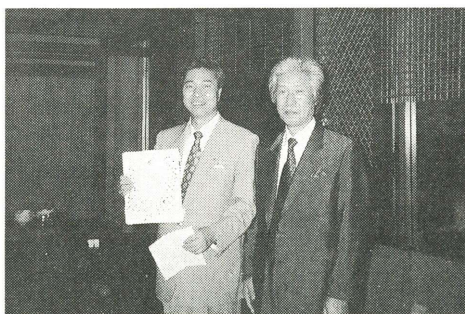
ビジター(5名・敬称略) 金澤富夫(東京東)、坂田安弘(東京日本橋東)、子安敏三・小見山了一・保科 正(以上東京南) ゲスト 中臺瑞真氏(木工芸)、J. ウィーグレブ氏(馬場会員ゲスト)、立林英昭氏(沖会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同、敬称略
6月16日/23件 ¥115,248
94-95年度累計 ¥2,361,153
多額の御寄付を有難うございました。

馬場一廣、伊部和夫、大村富俊、鈴木重徳、西澤正雄、福田恭三、高橋良士、沖 宏之、柴藤清三郎、小原 健、吉岡琢磨、岩瀬秀郎、横山秀明、相澤成憲、新保國彦、高須康有、後藤信夫、荒木昭文、佐々木忠行、清原元輔、関 征春、村川 優、国際奉仕合同委員会 紙面都合上、コメントを省略させていただきました。

●新会員歓迎・食べ歩き会の会報告



新会員歓迎・食べ歩きの会が6月15日(木)PM6:30より白金のプラチナ通りに面した高級和風レストラン「しろがね」において総勢39名の参加で盛大に行なわれました。3Fから眺める庭園と、広いガラス越しに見える青々とした樹々に美しく、今夜はこのゆったりとした美しい空間でどんな美味しい料理やお酒がでてくるのか、どんな楽しい時間が過ごすことができるのか、舞台の幕が上がる瞬間をまつときのようなときめきを感じながらスタートしました。期待通りの素晴らしい内容で、楽しい充実した一夜を過ごすことができました。(入沢記)

参加者 *はご家族もご出席

相澤*、荒木、石束*、入沢、岩瀬、大村、小原*、川鍋、清原、後藤、佐々木、佐藤*、島田、関*、高須、武下*、田中、谷村、二宮、馬場、松原、丸山、宮武*、宮本、山川*、横山、吉岡*、吉田*会員の皆さん及び山中さん

●6月臨時理事会議事録

と き 95年6月16日(金) 出席者 馬場、青野、石坂、
例会前11:50~12:10 岩瀬、二宮、関、
ところ 東京全日空ホテル 山川、大日方、
地階 八雲の間 高須、田辺、後藤

決議事項

1. 退会希望の件/C.BUNSEN君
勤務地移転(ドイツ)のため同君の退会を6月30日付けで承認。
2. 派遣青少年交換学生(塩屋未来さん、都築麻衣子さん)のスポンサークラブを引受、塩屋未来さんのカウンセラーに梶内滋男会員、都築麻衣子さんのカウンセラーに宮本正祥会員を承認。

●次週予告

6月30日/第422回例会

■卓話予定 「退任のご挨拶」

会 長 馬 場 一 廣 君
幹 事 後 藤 信 夫 君

テーマ「本年度各委員会活動報告」

1. 総括 (馬場会長)

私は今年度初めて「奉仕は私達一人一人の心の中のあるやうに問われるわけで、私は実際の奉仕活動はその心のあるやうの現われであり、結果であるのではないと思うのです。私はロータリーライフを通じ一人一人の人生がより充実し、よき生き甲斐のあるものになってほしいことを念じ、この一年を全うしたいと考えております。」と申し上げました。皆さんにとって、この一年はどんなでしたでしょうか。今年度の結果は皆さんの心の中にどんなロータリーの心が育てられたかです。

そして、皆さんの自問自答の結果、良しとされることは今後も継承し、悪しきと思われることは改善をしていくことだろうと思います。今年度の具体的な委員会の活動は各委員会から報告がされます。

2. 活動報告

①会 計 (大日方会計)

本年度の一般会計は、会費等の収入を26百万円見込み、対外分担金、例会費、人件費、その他の経費で23百万円、クラブ奉仕の委員会費4百万円、計27百万円を支出し、赤字の百万円は入会金で補填する計画でした。実際には、収入は15万程減りましたが、例会出席率が低かったため、経費が80万円節約となり、委員会費は30万超過しますが、収支が35万円改善され、赤字は65万円にとどまります。ニコニコボックス会計と入会金を管理する基金会計は、計画どおりでした。

②SAA (高須SAA)

例会の質の向上を目標にして、円滑かつ友好的な雰囲気での例会運営を心掛けてまいりました。特に今回はSAA全員の名札に赤丸マークを付けて、当番日以外の委員も、SAAの意識を持って、気配りし、対応していただけました。本年度もテーブル着席方法を定期的に替え、会員相互の親交の機会といたしました。ニコニコに付きまわしては、目標額とは、今一步のところですが、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

③職業奉仕委員会 (岩瀬委員長)

1. 四つのテスト、ロータリーの綱領及び職業宣伝の3点セットを全会員に配布。
2. 10月に親睦旅行の際、富士通・沼津工場、森ビル観光・ラフォーレ修善寺を見学。地域社会に与える影響についての勉強会。
3. ボランティア活動の一助として、地区職業奉仕委員会へ職業名簿を提出。
4. 職業を通じて地域社会に貢献した方として、港区内の木工芸家・中臺瑞真氏をクラブ例会に招待し表彰。
(反省点) 職業奉仕の意味について難解という認識を払拭したいと思ったが、平易に表現することはむづかしいと感じた。もっと卓話的方法をとって啓蒙すべきであったかと思う。

④社会奉仕委員会 (青野委員長)

「見て、聞いて、ふれあいー奉仕の心を広げよう」のテーマのもと、基本に帰り社会奉仕の理念、精神を再認識する。社会奉仕対象を見学するだけでなく、体験し、語り合い、ふれあうことにより会員一人一人が奉仕の心を学ぶ。奉仕の心を少しでも理解・向上した上で、社会奉仕活動を行う。このような目標をたて委員会活動を行った。

第1回(アイメイト)第2回(泉の家)のふれあいの場、アンケート、クラブフォーラムなどを通じ、社会奉仕の理念・精神を再認識することは、会員の多数は理解を示してくださったと思われまふ。いつも奉仕の心を学ぶことは大切です。

具体的社会奉仕活動については、本年度もアイメイト協会へ新施設建設資金の一部、及び泉の家へ「思いやり賞」の表彰制度の原資を寄付した。他にチャリティバザーの開催、阪神大震災・北海道東方沖地震への義援、ワンモアポストなどの活動を行った。

○環境保全委員会

本年度の活動方針は「ゴミを減らそう」とした。麻布小学校並びに会員の奥様方へ「マンガで見る環境白書」を贈呈した。又食用油、食物のクズを下水に流さないよう

にするための商品2点を会員の奥様方へ配布した。それぞれアンケートを実施し、参考になったとの声を数多く頂いた。

又2750地区提唱のロータリーの森建設に関して、基金に寄付をした。

⑤国際奉仕委員会 (石坂委員長)

当クラブの国際奉仕についての意識はまだ充分とは云えない現状認識のもとに国際奉仕合同委員会を3回行い当クラブの国際奉仕のヴィジョン乃至活動方針作りに手を初めて見ました。まだコンセンサスを醸成するまで至っておりませんが、次期引続きお願致します。

- 「難民を助ける会」吹浦代表の卓話
- 今年度寄金拠出は次年度留学生受入に備え最少限にとどめました。
- 米山奨学会8名の方に寄付を頂き、金榮燦奨学生の期間延長も無事承認されました。
- R財団(P・H・F)7名の方に寄付を頂きました。
- R財団2750地区委員長卓話
- 交換留学生清家純さん米国生活を順調に終え間もなく帰国されます。明年度受入留学生Blaser嬢が間もなく到着します。○次の派遣留学生2名合格しました。

⑥クラブ奉仕委員会 (二宮委員長)

今年度の活動は計画に依って各委員会の連携で進められた。以下その主な活動反省点と次年度へのアドバイスなどを要約します。

- (1)R情報委員会 新たにクラブセミナーの試みの他フォーラム火曜会利用の勉強会、新会員オリエンテーション、米山記念館見学共催など12回に及び活発な活動であった。
- (2)会報委員会 実務平等担当制とし週報製作マニュアルを作成、課題としては年度毎に版下製作と印刷者が変わる現実の改善がある。
- (3)雑誌委員会 例会で雑誌の主要部分の解説 雑誌月間で秋山P.G.の卓話を実施した。
- (4)広報委員会 チャリティバザーの記事掲載の申込をした。
- (5)会員選考委員会 選考に当たって①文書による先入観を持たない②必ず面接する③必ず事務所の訪問④場合により自宅を見ることを実行した。
- (6)会員増強委員会 新会員獲得の一方退会防止に努めた。
- (7)職業分類委員会 分類表のチェックを行った。委員の継続については当初から1. 2. 3年委員の選任を考える。
- (8)プログラム委員会 時代の流れを反映した卓話の提供を心掛けた。反省点は機具使用代の把握が不十分であった。
- (9)出席委員会 出席の自主性尊重の側面で低出席率者への声かけを実行した。課題は低出席率者への個別の対策が必要
- (10)ソングリーダー委員会 “BE A FRIEND”でガバナーのご要望に応えた他、カナダのロータリアンからお礼を云われた。英文3曲今後の練習を期待。

以上各委員会に於て全員参加でそれぞれ実をあげられ総括の立場として深く感謝しここに報告をいたします。

⑦親睦活動委員会 (関委員長)

主な活動内容

- ・職業奉仕、ロータリー情報との共催による旅行会(伊豆長岡 10/19, 20 参加28名)
- ・忘年家族会(全日空ホテル、12/7、参加80名)
- ・新会員歓迎会(日比谷・うすけぼー、11/24 参加26名。しらがね 6/15、参加40名)
- ・ビールパーティ(明治記念会館 9/6、参加33名)
- ・火曜会(全日空ホテル、7/5、8/2、10/4、11/1、12/6、1/10、2/7、3/7、4/4、5/9、6/6、参加平均21名)
- ・ゴルフ同好会への協力、(箱根CC、8/25、参加22名。成田GC、5/11、参加13名)(千代田分区分ゴルフ会、霞が関CC、3/29、参加6名)
- ・誕生日祝いの企画
- ・ロースターの追加、ビジターカードの発行 一年間、会員の皆さまのご協力、意義ある親睦活動ができました。ありがとうございました。

※ 新年度第1回クラブ協議会(13:40~15:00)「新年度各委員会活動計画」は、7月に『活動計画書』が発行されるので割愛させていただきます。(クラブ会報委員会)

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自(編集担当順)